

PICK UP

## マルチダウン訓練

5月にマルチダウンの訓練を行いました。内容は、避難路に設置されているマルチダウンを使用し、支援員2人(1人は車椅子に乗り)で1階へ降りるというものです。操作方法や注意点を伝え、災害発生を想定しながら行いました。参加された職員からは、利用者側の目線でマルチダウンの乗車時の揺れの感覚を知る事が出来て良かったと話しがありました。

災害が起きた場合でも、迅速に対応できるように心掛け、利用者の安全を守れるように今後の訓練も行っていきたいと考えています。

(記:高須)



## 研修・訓練等報告

## ～訓練実施報告～

・マルチダウン、通報、消火器訓練

## ～研修報告～

・内部研修(研修動画)・新人研修・接遇マナー研修

## ～実習生受け入れ報告～

大原医療秘書福祉保育専門学校 1名 草苑保育専門学校 1名



## 実習生からメッセージ



(大原医療秘書福祉保育専門学校 実習生より)

職員の皆様方が丁寧に教えて下さり、業務の内容や個別支援計画に沿った支援方法について学ぶことが出来ました。実習前と実習後では仕事に対してのイメージが異なり、職員の皆様方が利用者の方の介護をただするのではなく利用者の方の命を預かり、安心、安全な生活を送れるよう仕事をしていることを認識できました。また、障害の特性を知り、利用者の方々と趣味の話などで様々なコミュニケーションを取ることが出来ました。2週間という短い期間でしたが、大変多くの事を学ぶことができました。ありがとうございました。

## 編集後記

今年度最初の発行となりました。新しい職員を迎えてのスタートとなりました。私は新人として業務に慣れる事に手一杯の状態ですが、次号も皆様に楽しんで頂けるような広報をお届けできるように精進していきたいと思っております。よろしくお願い致します！

(記:水口)

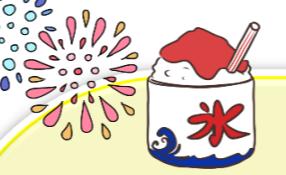
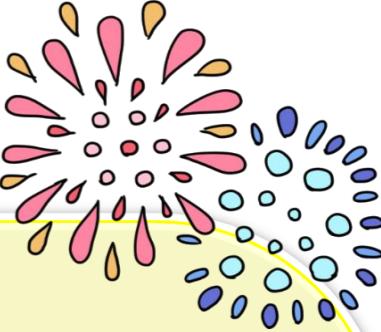
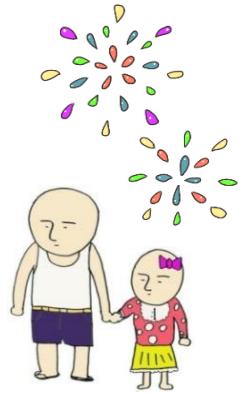
## もっちりもっちり



発行元:社会福祉法人あいのわ福祉会 竹の塚あかしあの杜  
広報委員会

〒121-0813東京都足立区竹の塚7-19-11 TEL:03-5654-7731(代)  
FAX:03-3859-6655

## 夏号



## ●施設長よりご挨拶 -Message from the Facility Manager-

毎日暑さが増す季節となりましたが、いかがお過ごでしょうか。

関係者の皆様におかれましては、日頃より当施設の運営にご理解ご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、竹の塚あかしあの杜では、2年前より業務のスリム化・効率化に重点的に取り組んでまいりました。その一環として、入所施設を対象とした「障害者支援施設等デジタル技術等活用支援事業」及び短期入所を対象とした「デジタル技術を活用した障害福祉サービス事業所等支援事業」の2件の補助金交付申請を行い、交付決定を受けました。

本年3月から機器の取り付け工事を行い、4月に設置が完了し、すでに機器の運用を開始しております。導入した機器につきましては、デジタル機器の操作に必須となる無線環境設備(Wi-Fi)。就寝中の利用者の居室に行かなくても、介護ステーション内に設置したモニターで、利用者の睡眠状態を確認できる見守り支援機器。同一時間帯に勤務している職員が相互に所在を確認し合い、連携しながらナースコール等に対応できる無線インカム機器と、居室にいる利用者との会話機能を追加したナースコールシステム等の情報共有機器。さらに、日常の記録に加えて、実績記録と連動した請求機能やタブレット端末や見守り支援機器・バイタル測定器との連携が可能な記録作成支援ソフト等になります。

これらのデジタル機器導入により、今後、さらに業務効率化による支援員の負担軽減と質の高いサービスの両立の実現に向けて取り組みを進め、その効果を検証しつつ環境改善を図り、働きやすく過ごしやすい施設づくりを目指してまいります。

本年度もよろしくお願い申し上げます。

施設長 三瓶 善衛



## 新人・異動者紹介

①名前・所属②趣味③皆さんへご挨拶



①柿沼 ゆみ(かきぬま ゆみ) 所属:2階きずな  
 ②カラオケ、歩く事  
 ③前職は営業をしておりました。福祉という全く異なる業界で慣れないこともたくさんありますが、利用者の皆さんに寄り添った支援が出来るように一生懸命頑張ります。宜しくお願ひいたします。



①水口英音(みずぐち あやね) 所属:3階きずな  
 ②最近着物にはまっています。先日初めて着物を作り、生まれて初めての分割払いを始めました。  
 ③初めまして。今年度から竹の塚あかしあの杜に配属となりました、新人職員の水口英音と申します。関わる皆さんに感謝できるような支援員になりたいと思います。不器用ですが頑張りたいと思います。宜しくお願ひ致します。



①小野澤花菜(おのざわ かな) 所属:2階きずな  
 ②パン屋さん巡り・美術館巡り  
 ③1日いちにちが楽しかったと思える毎日を、きずなの皆さんと一緒に作っていきたいと思います。どんな時でも笑顔で、いつでも寄り添える支援員である事を心がけて頑張ります。どうぞ宜しくお願ひいたします。



①伊藤 裕介(いとう ゆうすけ) 所属:のぞみ  
 ②ライブに行く事！(LiSA, SOPHIA, GACKT, ABCなど) 映画鑑賞、美味しいごはん屋巡り、サイクリング、ゲーム  
 ③花畠あかしあ園から異動して参りました。3年ぶりの竹の塚あかしあの杜という事で、再び利用者の皆様に会える事を楽しみしていました。利用者の皆様にとっての価値ある1日を提供していく様に頑張ります！



①荒井 悠太(あらい ゆうた) 所属:3階きずな  
 ②ゲーム・読書・献血  
 ③通所施設で5年経験を積んできました。入所施設での勤務は初めてですが、活かせる経験は活かしていきたいと思います。利用者の皆さん、気軽に声を掛けてください。私の方からもどんどん声を掛けていきたいと思います。



①大池 幸一(おおいけ こういち) 所属:3階きずな  
 ②アニメ・ドラマ・映画・YouTube鑑賞  
 ③前職は医療的ケア児を対象にした通所施設で働いていました。今回から初めて入所施設の勤務ですが利用の方の気持ちを汲み取り寄り添える職員になるよう日々精進していきます。また不慣れな事が多くありますが周りの方と信頼関係が構築できるように努力して参りますので今後とも宜しくお願ひ致します。

## のぞみ 活動紹介

マイナスイオンに癒される活動でした。迫力！？のある「滝」になりました。



好きなアニメキャラクター等の写真を釣り、ひな壇に飾りました。活動名は「ひなま釣り」です。



今回は、ご利用者一人一人が考えた企画活動の紹介です。ご利用者に、「今までの活動で何が楽しかったか、思い出に残っている活動は」と伺い、そこから職員と一緒に企画内容を決めています。内容が決まるときには、小道具が必要な時は職員と一緒に作成し、活動中に流す音楽なども決めています。自分で考えた活動に目を輝かせながら参加し、みんなから「楽しかった」「面白かった」等の感想に、嬉しそうな表情が見られました。まだまだ載せきれないほど企画活動を行いました。今年度も引き続き、楽しい企画を考えていきます。

(記:太田)



企画者からのルールは「足で蹴る」。みんな足を上手く使って得点を取ったり、キーパーに阻まれながらも楽しく参加していました。

## きずな 活動紹介

きずなでは、4月にお花見を行いました。今年の桜の開花は例年よりも早めでしたね。タイミング良く、天候にも恵まれ、満開の桜を見ることが出来ました。

5月には鯉のぼりやかぶとの塗り絵を行いました。鯉のぼりには、「人生という流れの中で遭遇する難関を鯉のように突破して出世して欲しい」という意味が込められているそうです。今後起るかもしれない難関にも負けず、皆さんで乗り越えていきます！

(記:北見)



## 業務のデジタル化

竹の塚あかしあの杜では、4月から職員同士のスムーズな連携や事務業務の簡略化を進めるため「ICT=情報通信技術」機器を導入しました。導入機器はいくつかありますが、今回は、「インカム」、利用者の方が居室で使用するマイク付きナースコールについて説明させて頂きます。

今まで、PHSや内線を使用していましたが、「インカム」が導入された事で、情報共有や連絡がスムーズになりました。また、別フロアの職員や医務との連絡も行える為、何かあった際に早急な対応を情報共有し連携を取りながら行う事も出来ます。「マイク付きナースコール」は、利用者の方がナースコールを押すと「インカム」と繋がっており、「インカム」を通じて会話する事が可能なので、早急な対応を取る事が出来ます。

導入されてから3ヵ月が経ち、使用する事に慣れてきました。今後もICT機器を活用し、利用者の方がより安心、安全、価値ある一日と思って頂けるよう、全職員一丸となって支援にあたっていこうと思います。

(記:千葉)

